

2017年12月16日 「OHK中西悠理アナウンサーが
ニュース番組の作り方や障害者への取材体験などを講演」

岡山市北区・きらめきプラザ内ウィズセンター会議室で、岡山市聴覚障害者協会主催の講演会『へえ～そうなんだ！』が開催されました。

この講演会は、OHKが夕方のニュース企画として放送している「手話が語る福祉」を20年以上にわたり続けてきたことから「みんなのニュース」の中西悠理アナウンサーが講演することになったものです。

会場には聴覚に障害のある方、手話を学んでいる方など25人が集まりました。

講演では、まずニュース番組ができるまでの流れを知っていただく中で、記者が取材の際に気をつけていることや、毎年必ず取り上げる季節のニュースでも今年ならではの話題を入れるよう心掛けていることなど、中西アナが最近取材した内容を中心に紹介しました。



そして、今月1日に放送した「手話が語る福祉」を皆さんにご覧いただき、画面右下に映し出される同時手話通訳や字幕スーパーを付けて聴覚障害者にもニュースをわかりやすく放送していること、同時手話通訳を務めているのが「ろう者」の方で、しかも20年近く続けていることを紹介しました。また、一度取材したらそれでおしまいではなく、その相手との人間関係を続けている中で、情報提供をしていただくこともあるなどの体験談も語りました。



当日は浅野真由美さんと川崎清子さんの同時手話通訳で、中西アナの講演やDVDの「手話が語る福祉」の内容を聴覚障害者の方々にも伝えられました。